

2008年2月23日

プロジェクト報告書

団体名 特定非営利活動法人
国分寺市にふるさとをつくる会

1. プロジェクト名

森のいきいき子ども教室

2. プロジェクトの目的とその背景

森の自然にいきいきしたふれ合いで「ふるさと」を想う心づくりをめざしました。その背景は、「子ども同志で成果をあげること」と、「自然生態系保全の心づくり」から、「思いやり」や「信頼」づくり、いきいきした子どもをめざしました。

3. プロジェクトの内容

「自然を愛する心づくり」は『森の教室』と題し、月4回開催をめざしました。実施はエックス山に集合です。担当は、会計委員会が第2日曜日に「探検教室」で森の歴史やネイチャーゲーム。第3日曜日は自然観察会委員会が、「森のふしぎ教室」で植物自然観察会。第3日曜日は広報委員会が、「冒険教室」で森のクラフトなど。第4日曜日は親睦委員会が「森の遊び方教室」で、木登りや森の手入れなど実施です。

4. プロジェクト実施にあたっての工夫点とその効果

- (1) 子どもたちのふれ合い、親と子どものふれ合いをめざし、自然のなかで「いきいき」とした仲間づくりをめざしました。協調性を養うことや、社会性ある子どもをめざしました。特にネイチャーゲームや木登りなど重点としています。その効果は、帰るころには自信に満ち、目が輝いています。
- (2) その他の自然観察や森のクラフトなどでは、創意工夫や自然の大切さを学びながら、「命の尊厳」を知ることをめざしました。だが、周囲への波及効果が無く課題となりました。

5. 全体所感、終了しての感想など

- (1) 本会の教室指導員は、開催地エックス山の周囲住民で構成されていますが、運営の知識が乏しく感じました。その対策として指導者養成講座の実施を始めました。
- (2) 子どもたちに「自然の大切さ」を学び、遊ぶ傍らで、行政側は「東京都安全・安心まちづくり条例」を理由に、森の下刈りや除伐・伐採を実施し、「自然が破壊」され続けています。その状況から一部市民には、クワガタやカブトムシ採りで、樹皮を削り「命の尊厳」に反する行為が拡大していきました。対策としては、「あらゆる方策をもって、自然生態系が重要」を訴えることを模索しています。

木登り楽しんでます!

国分寺市のエックス山で大人気

国分寺市西窓ヶ窪三の雑木林・通称「エックス山」(西窓ヶ窪緑地)で、地元の特設非営利活動法人(NPO法人)「国分寺市にんぎょまつり会」が開いている、子ども向けの自然体験教室が盛況だ。中でもロープを使って木に登る「ツリークライミング」が人気で、同会は八月から大人を対象にしたツリークライミングの指導者養成にも乗り出す。

六月下旬の日曜日。木漏れ日のの木から垂れ下がるロープを駆使して次々と登った。「高い所は気分がよい。つる会(前島征 持)の「木の上から見る景色(武理事長)が毎月開いている「森は全然違う」。子どもたちは口々に「遊び方教室」。この日は小学生に楽しさを語った。

や安全ベルトなど専用の道具を使って木に登り、自然との一体感を味わうレクリエーション。米国の樹木管理のための技術が発祥で、一九八三年に本部組織のツリークライマーズインターナショナルがアトランタで発足。日本では、コラムニストのジョン・ギャスライトさんが二〇〇〇年、ツリークライミングジャパン(TCJ)を設立し、普及に努めている。愛・地球博(愛知万博)でも体験会が開かれ、人気を集めた。



来月からは指導者養成も

主 催 NPO法人

ツリークライミングの指導者養成講座は、TCJの資格(六段階)のうち最も基本的な「ベーシックツリークライマー」の取得が目的。自分が安全に楽しむための資格だが、インストラクターの指導の伝いもできる。八月から十二月までの全五日間で、受講料は一回一万円。希望者は往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号を記入し、〒185 0032 国分寺市日吉町一ノ九の二三、国分寺市にふるさとをつくる会事務局(042(332)1964)へ。

森の遊び方教室は、TCJのインストラクターらの協力を得ているが、活動をさらに発展させようと、同会はツリークライミングの指導者養成講座を初めて開くことにした。前島さんは「大人にも木登りの楽しさを知ってもらいたい」と話している。

年金記録

照会手続きを代行

多摩市 住民票なども無料交付

年金記録不備問題で、多摩市は三日、市民の年加入記録の照会を市が個人に代わって社会保険

市民が年金記録の確認のために添付する住民票の写し・戸籍謄本は六月二十九日から、市民課で無料交付を始めた。交付の際には「年金手続き用」のゴム印が押される。

「年金出張相談」コーナーは今月三十一日には、市役所内に八王子社会保険事務所職員計六人による

さらには市で保管している一九九二―二〇〇一年度の九年度にわたる市民

「口」

万引き

都が防止対